2027年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年11月5日

上場会社名　株式会社 重松製作所　　上場取引所　東
コード番号　7980　URL https://www.sts-japan.com
代表者　（役職名）取締役社長　（氏名）重松　宣雄
問合せ先責任者（役職名）常務取締役経理部長　（氏名）谷 和生　TEL 03-6903-7535

半期報告書提出予定日　2026年11月12日
配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：　有
決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）の業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	6,887	7.8	309	249.0	289	―	700	―
2026年3月期中間期	6,390	2.2	88	△66.0	△10	―	△13	―

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	98.53	―
2026年3月期中間期	△1.94	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期中間期	21,580	10,264	47.6	1,443.33
2026年3月期	21,588	9,436	43.7	1,326.95

（参考）自己資本　2027年3月期中間期　10,264百万円　2026年3月期　9,436百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	―	―	―	15.00	15.00
2027年3月期	―	―			
2027年3月期（予想）			―	15.00	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 2027年 3月期の業績予想（2026年 4月 1日～2027年 3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,000	2.6	1,200	13.8	1,080	15.8	1,270	80.9	178.59

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期中間期	7,200,000 株	2026年3月期	7,200,000 株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	88,638 株	2026年3月期	88,636 株
③ 期中平均株式数（中間期）	2027年3月期中間期	7,111,363 株	2026年3月期中間期	7,111,364 株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．中間財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間貸借対照表 …… 3
（２）中間損益計算書 …… 5
（３）中間財務諸表に関する注記事項 …… 6
（継続企業の前提に関する注記） …… 6
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 6
（セグメント情報等の注記） …… 6

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や設備投資の増加等を背景に、景気は緩やかに回復しましたが、物価上昇が高水準で推移していることに加え、米国の通商政策の動向や、地政学リスクの高まり等、景気の先行きには依然として不透明感を残しております。

このような事業環境の中、呼吸用保護具を中心に労働安全衛生保護具を供給している当社は、主要顧客である製造業からの受注が好調に推移したことに加え、リスクアセスメント対象物質に対する保護具の商品受注も堅調であったことから、売上高は68億87百万円（前年同期比４億96百万円増）となりました。

利益面では、原材料価格の高騰や労務費の上昇等の影響もありましたが、製品売上高が50億２百万円（前年同期比３億88百万円増）となったことに加え、商品売上高も増加したこと等から、売上総利益は21億２百万円（前年同期比２億65百万円増）となりました。

販売費及び一般管理費は、積極的な営業活動に伴う出張費用や売上増加に伴う荷造運送費の増加等から販売費が増加したことに加え、人件費の上昇等から一般管理費も増加したことにより、全体としては17億92百万円（前年同期比44百万円増）となりました。

以上の結果、営業利益３億９百万円（前年同期比２億20百万円増）、経常利益２億89百万円（前年同期比３億円増）、特別利益として、2026年１月に竣工した第二船引事業所第三工場に係る「津波・原子力災害被災地域雇用創出企業立地補助金」７億41百万円を計上したこと等から、税引前中間純利益10億23百万円（前年同期比10億37百万円増）、中間純利益７億円（前年同期比７億14百万円増）の増収増益決算となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

（資産）

当中間会計期間末における資産合計は215億80百万円となり、前事業年度末に比べて８百万円減少しました。これは、流動資産で電子記録債権や棚卸資産が増加したものの、現金及び預金、受取手形及び売掛金等が減少したことにより２億22百万円減少、固定資産が投資有価証券の評価の増加等で２億14百万円増加したことによるものです。

（負債）

当中間会計期間末における負債合計は113億16百万円となり、前事業年度末に比べて８億35百万円減少しました。これは、流動負債が短期借入金の増加等により１億17百万円増加、固定負債が長期借入金の減少等により９億53百万円減少したことによるものです。

（純資産）

当中間会計期間末における純資産合計は102億64百万円となり、前事業年度末に比べて８億27百万円増加しました。これは、利益剰余金合計が５億93百万円増加、その他有価証券評価差額金が２億33百万円増加したことによるものです。

この結果、当中間会計期間末時点での自己資本比率は47.6％となりました。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2026年11月４日に「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表したとおり、年度後半以降の業況を見極める必要もありますが、2027年３月期第２四半期（中間期）の業績や、足元の受注状況等を勘案した数値に修正いたしました。

今後の業績推移に応じて、修正が必要になった場合には速やかに発表させていただきます。

２．中間財務諸表及び主な注記

（１）中間貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （2026年３月31日）	当中間会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,445,871	1,835,159
受取手形及び売掛金	2,859,452	1,797,086
電子記録債権	1,511,607	2,066,826
商品及び製品	2,397,431	3,176,775
仕掛品	725,869	749,810
原材料及び貯蔵品	1,468,908	1,613,558
その他	144,088	91,542
貸倒引当金	△379	△362
流動資産合計	11,552,850	11,330,397
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	4,295,157	4,193,859
その他	2,691,297	2,675,418
有形固定資産合計	6,986,454	6,869,277
無形固定資産	477,011	404,682
投資その他の資産		
投資有価証券	2,334,113	2,675,270
その他	238,554	301,088
投資その他の資産合計	2,572,668	2,976,359
固定資産合計	10,036,134	10,250,319
資産合計	21,588,984	21,580,716
負債の部		
流動負債		
買掛金	892,643	806,904
電子記録債務	1,736,642	1,294,195
短期借入金	2,100,000	2,600,000
1年内返済予定の長期借入金	718,666	648,666
賞与引当金	262,342	255,322
その他	619,484	841,890
流動負債合計	6,329,778	6,446,978
固定負債		
長期借入金	4,807,816	3,778,483
その他	1,014,974	1,091,218
固定負債合計	5,822,791	4,869,702
負債合計	12,152,570	11,316,681

（単位：千円）

	前事業年度 （2026年３月31日）	当中間会計期間 （2026年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	570,000	570,000
資本剰余金	272,577	272,577
利益剰余金	7,148,302	7,742,300
自己株式	△56,963	△56,965
株主資本合計	7,933,916	8,527,912
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,502,498	1,736,122
評価・換算差額等合計	1,502,498	1,736,122
純資産合計	9,436,414	10,264,034
負債純資産合計	21,588,984	21,580,716

（２）中間損益計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	6,390,624	6,887,156
売上原価	4,553,738	4,784,750
売上総利益	1,836,885	2,102,405
販売費及び一般管理費	1,748,206	1,792,890
営業利益	88,678	309,515
営業外収益		
受取利息	755	1,642
受取配当金	20,948	25,373
その他	13,348	25,869
営業外収益合計	35,052	52,886
営業外費用		
支払利息	31,751	70,153
シンジケートローン手数料	100,000	－
その他	2,833	3,020
営業外費用合計	134,584	73,174
経常利益又は経常損失（△）	△10,853	289,227
特別利益		
補助金収入	－	741,250
特別利益合計	－	741,250
特別損失		
固定資産除却損	3,292	7,049
特別損失合計	3,292	7,049
税引前中間純利益又は税引前中間純損失（△）	△14,146	1,023,427
法人税、住民税及び事業税	2,583	320,284
法人税等調整額	△2,965	2,475
法人税等合計	△381	322,759
中間純利益又は中間純損失（△）	△13,764	700,668

（３）中間財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

当社の事業は、労働安全衛生保護具の製造販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。